



1月うぶやま天文台星空情報 3

## 月が木星に接近



天空が広がる(久住山系、祖母山系、阿蘇山系の山々を一望できる)一覽三山の台があるうぶやまの高原には積雪があります。大変寒いのですが、冬は空気が澄み切っていて星空は一番きれいです。

晴れていれば、肉眼で見える限界の6等星や、天の川まで見える素晴らしいうぶやまの星空を楽しみませんか。

1月のうぶやま天文台の星空情報の第3弾は、1月10日～11日に半月過ぎの月と木星が接近する天文現象です。

2024年12月に「衝」となった木星は、2028年1月も、夕方から宵の空で見ごろを迎えています。1月10日から11日にかけて、月が木星に接近します。

夕方、空の暗くなった18時頃、東の空で半月よりもややふっくらとした月と明るい木星が並んでいる姿を見ることができるでしょう。21時頃になると、明るい天体は南のとても高い空へと移り、頭の真上近くでひととき目立つ光景となりそうです。ぜひご覧になってください。

### 【月が木星に接近】

